

編集後記

● 今月号の製作が進む中、5月31日は「世界禁煙デー」だった。特集でも禁煙のことは取り上げられた。2020年の東京オリンピック・パラリンピックを控えて、東京は禁煙都市になれるのか。ところで、「がん」の脅威の元は煙草だけではない。日常、私たちが普通に食べている物の中の食品添加物の一部にも発がん性のものがある。海外では認可されながら、日本では未承認のものがある一方、海外では禁止されているのに、日本では禁止されていない添加物や保存料がある。そもそも、がんの発症を防ぐことができればよいのだが、発症してしまった場合でも、治療しながら働ける環境づくりを実現したいものだ。(杉之尾)

● 「がん体験者が治療後も長期間、日常生活を送る時代」にあって、あくまでも主役はがんサバイバーである。これは以前、制作に携わった書籍で日野原重明先生に書いていただいた帯のコピーです。がん罹患者が年間80万人を超える現代、がんは排他的に捉えるものではなく、共生していく存在となりました。がんサバイバーが主役になった社会で、医療従事者は何ができるのかは大きなテーマです。保健師においては、がん検診受診率の向上といった二次予防だけではなく、がん患者の就労支援や家族サポートなど、対象者に寄り添った幅広い支援を期待したいです。(和田)

特集

「健康無関心層」に向けた健康づくり

あの人を振り向かせるために

健康無関心層に向けた新しい保健活動

健康格差対策の観点から 近藤尚己

健康無関心層の行動変容をもたすインセンティブ制度

健幸ポイントの方向性 久野譜也

健康無関心層にも届ける検診受診勧奨の工夫

四方啓裕

健康無関心層を取り込むイベントの企画・運営

NPO法人「ADMS」による糖尿病対策の取り組み 平尾恭子

健康無関心層にまで届く健康づくりをめざして

高浜町における「たかま健康チャレンジプラン」の取り組み

越林いづみ

TOPICS

「保健師人材育成ガイドライン」策定とその活用

世田谷区におけるキャリアラダーおよび研修内容の構築

虎谷彰子ほか

連載

保健師のための行政学入門

吉岡京子

見方を変えると“場”が変わる 事例検討会の進め方 大木幸子

ナカイト発 保健師へのつぶやき 中板育美

ニュースウォーク 白井正夫

保健師ジャーナル 第71巻8号 2015年8月10日発行(毎月1回10日発行)

発行：株式会社医学書院 代表者 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2015, Printed in Japan

1部定価：本体1,400円＋税

2015年年間購読料(送料弊社負担) 冊子版：本体14,280円＋税、冊子＋電子版/個人：本体17,280円＋税、

冊子＋電子版/共有：本体19,440円＋税、電子版/個人：本体14,280円＋税、電子版/共有：本体16,440円＋税

販売部：☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集部：☎(03)3817-5774 ☒hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当：和田/杉之尾/伊藤

Twitter <http://www.twitter.com/hokenshiJ> Facebook <http://www.facebook.com/hokenshiJ>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

©COPY 出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。